

職場から声をあげましょう

労組の 定期大会に 向けて

「勤務地限定制度」は、受入れられない

電機連合や日立労組定期大会（7月20日）に向け、職場集会在設定されています。各事業所支部の定期大会もありません。それに向けた議案書などが一度にどっさり配られています。

今年の議案書で特徴的なのは、労働災害とメンタルヘルス疾患の増加です。「そういえば、休んでいる人がいるなあ」という職場も多いはず。

（情制シ）では、7月初めに行われた「安全衛生月間」開始にあたっての事業所幹部の訓話で、「実習生の指切断事故」と「過重労働労災認定」の事が話され、「へーっ、そんなことがあったんだ」と思った人も少なくなかったようです。

こうした問題に加え、サービス残業問題など、労組として問題にしなければなかなか解決できないことも多いはず。

「どうせ言ったって」と思わずに、職場から率直な声を上げていきましょ。



ハイコースでは、新制度「勤務地限定制度」導入について、会社と組合で協議してきました。導入に対しては組合員から多くの反対意見・要望の声があり、組合は、見直し案を会社に提示して協議を近づけてきました。

は協議を打ち切り、今回の新制度「勤務地限定制度」導入に閉する申し入れについて、執行委員会としては申し入れを受入れることはできない。」との最終結論を表明しました。

職場からの多くの声で、「勤務地限定制度」受入れを拒否し、働く条件を確保できたことは、労働組合と職場が一体となつた成果です。



ほうにいっぱいをつけた」、「我田引水で設問自体が会社のペースになっているのでは」などという声も聞かれました。

処遇制度の意識調査を実施

「成果主義」を掲げ1年前に開始された「新処遇制度」についての労組の意識調査が、この6月に行われました。質問は9ページ、「現在の仕事にやりがいを感じていますか」から始まり、「新しい評価制度は、あなたの仕事や生活にどのような影響を与えていますか」まで全部で27問。中には、「設定目標を達成できましたか」も、職場では、「あんまり良くないという

労組日立支部の機関紙「Face」（1453号）では、日立支部の見解として「各職群レンジの最高本給受給者における昇給停止によるモラルダウン」などの弊害が指摘されています。調査結果を全組合員に公表することが必要でしょう。

日立懇

<発行> 2005年7月
<茨城日立地区版>

日立関連労働者懇談会

〒108-0073 東京都港区三田3-2-20
(電機労働者懇談会気付)
TEL(03)3455-6006 FAX(03)3451-3595
HP <http://www.hitachikon.net>

「心の病」30代がトツプ

リストラで中高年が減った影響、採用抑制による後輩の減少が、30代に…

財団法人「労務行政研究所」

は4月15日、「社員のメンタルヘルス（心の健康）対策」について初めて実施したアンケートの結果を発表しました。

それによると、この3年間でうつ病や心身症など心の病を抱える社員が「増加している」と

答えた企業が52%にのぼった。

心の病を抱える社員の最近3年間の増減傾向では、従業員1千人以上の大企業に限ると7割が「増加している」と答えた。

「増加」が目立つ年齢層のトツ

プは30代の39・6%で、同研究所は「リストラで中高年が減った影響で30代の責任が重くなっている。一方で採用抑制による後輩の減少で仕事量も増えており、ストレスを受ける余地が大きい」と指摘しています。

（情制シ）でも、メンタルヘルス関連（神経系、

精神障害）の疾

患は30代がトツ

プとなっており、

働き方が問われ

ています。



目次 掲示板

管理職から 「組合員への降格も」

（情制シ）では、「成果主義の更なる徹底と非月俸者を含めた一貫性・公平性」のため、月俸者の人事・処遇制度を改定し、「月俸者から非月俸者への降格」を実施すると説明がありました。4級の人で、評価が2年連続J5の場合に非月俸者の総合職5級以下へ降格させるというものです。職場では「管理職になっても安心できないなあ」「降格したら組合員に出戻りか、もう、何でもありだね」との声。

えっ、これって 「一体なんなの？」

（情制シ）の職場では、6月始めころ、小さな箱が配られました。労組支部が組合員全員に配った支部創立35周年の記念品でした。「これ、なに？」という声があちこちで出されました。実はこれ、皮製の文庫本カバーで、創業70年の老舗革製品メーカーのブランド品同社のHPには、1万円のもの

「大みか制御史料室」 が「オープン」

（情制シ）創立35周年を記念し、大みか工場のモノづくりの原点を思い出しそうと、C棟内に「大みか制御史料室」がオープンしました。訪れた人は、創立当時の「大みか新聞」をめくったり、歴代の製品を見たりしながら、「昔は、みんな自前でつくってたよなあ」「35年、技術の進歩はすごいけど、仕事のやり方は、変わらないなあ」「昔のほうが余裕があったかも」などの感想。

